

Kanagawa East  
Rotary  
Club



# 神奈川東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2022-2023年度 第28週報 No. 2205 2023年(令和5年)2月10日 第2205回 例会記録 2月17日発行

### 本日〈2月17日〉のプログラム

- ◆斎 唱 「それでこそロータリー」
- ◆献 立 洋食
- ◆卓 話 「機動隊の現場から感じた仕事の極意」  
(株) little amulet 代表取締役 山口 竜生 様  
(紹介者 加野 亮一 会員)



房総の菜の花畑

**司 会** 加野 亮一 副幹事

**点 鐘** 伊東 英紀 副会長

**齊 唱** 「我等の生業」  
ソングリーダー 角野 弘幸 会員

**四つのテスト** 中野 真理 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)

**ゲスト紹介** 犬童 周作 様 (ゲストスピーカー)

**幹事報告** 馬場 佳子 幹事

- ・当クラブ協賛のボイスカウトチャリティコンサートのチケットを10枚頂いております。チケットご希望の方がいらっしゃいましたら事務局までお申し出ください。
- ・当地区ローターアクトより「第34回関東ブロック研修会」のご案内が届いておりますので回覧致します。
- ・ロータリー全国囲碁大会の案内が来ておりますので回覧致します。
- ・2023-24年度のR手帳の申込書を回覧致します。申込みを希望される方は名前を明記願います。なお、費用はクラブより負担致します。
- ・本日、例会終了後に2月度定例理事会を開催致します。
- ・新しい入会案内が出来上りましたので回覧します。



2022-2023年度 RI会長 ジェニファー・ジョーンズ



IMAGINE  
ROTARY

第2590地区 ガバナー 志村 雄治

会 長	赤 堀 伽寿一	会 計 長	野 毅
会長エレクト	田 中 龍太郎	副 会 計	渡 邁 淳
副 会 長	金 森 欣 一	S A A	西 山 潔
副 会 長	伊 東 英 紀	副 S A A	植 田 清 司
幹 事	馬 場 佳 子	副 S A A	加 藤 仁 昭
副 幹 事	加 野 亮 一	クラブ会報	川 崎 典 子

**誕生日祝**

北村 大輔 会員（2月11日）

森永 健 会員（2月12日）

河野 明光 会員（2月15日）

**結婚記念日祝**

植田 清司 会員（2月14日）

**出席報告**

渡邊 淳 出席委員

会員総数	50名	(31+19)名	
出席会員数	32名	(21+11)名	
出席率		76.19%	
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	90.91%	前々回補正後	78.57%

**スマイルボックス**

植田 清司 副SAA

河野明光君 皆さんから誕生日をお祝い頂き、ありがとうございます。

植田清司君 本日は結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。47回目になりました。

山本 登君 みぞれ！

伊東英紀君 犬童周作様、本日の卓話、よろしくお願ひします。

馬場佳子さん 犬童様、本日はよろしくお願ひします。

友添辰哉君 ①先週金子プロに頂いた本を半分読んで今年初めてのラウンドに行きました。スコア88でした。全部読んだらどうなるのか楽しみです。②鴻さん、先日はお世話になりました。

金森欣一君 犬童様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

皆様、足元が悪いので気を付けてお帰り下さい。

岡部雄一郎君 本日、早退させていただきます！！

加野亮一君 雪！！

2月10日	9件	19,000円
本年度累計		1,281,490円
年度目標進捗状況		- 8 %

**社会のデジタル化とは何か**

デジタル庁 審議官 デジタル社会共通機能G 次長

犬童 周作 様

(紹介者 伊東 英紀 会員)



社会のデジタル化とは何か。2020年5月、コロナ禍の中、10万円の給付金支給の際、役所の窓口等で混乱。世の中の様々なシステムがネットでつながり、様々な情報（データ）が自動的にやりとりできるようになっていれば、給付金も、住民が申請や必要な書類の提出を行わなくても、自動的に口座に振込まれていただろう。

なぜ、こういう事態に。役所であれ、企業であれ、世の中のシステムの多くはインターネットが登場する前から構築されてきた。1990年代から、インターネットが登場、インフラも高速化（光ファイバーや5Gなど）、今では役所、企業だけでなく、個人がスマホで、ネットを通じて、情報（データ）のやりとりを簡単にできる時代になっている。にもかかわらず、世の中のシステムが相互につながって、情報（データ）がスムーズにやりとりできるようになっていなかったことが要因。

コロナ禍を契機に世界が一変、在宅ワーク、遠隔での教育や医療など、世界中でDX（デジタルトランスフォーメーション）の波が一気に。DXの本質は単にシステムをつないで情報（データ）をやりとりし、作業を効率化するということではなく、「相互につながる情報（データ）を使って、社会を良くしていくこと」にある。

我が国は人口が減少。相互につないだ情報（データ）をクラウド技術、人工知能やロボットも活用し、これまで人がやっていたことをデジタル技術で代替し（できるだけ自動化）、人手を本当に人がやらなければならないところに集中しなければならない。

2021年9月、デジタル庁設置。役所、企業など、バラバラに構築されてきたシステムをつなぎ、情報（データ）を相互にスムーズにやりとりして利用できる環境を作っていく。

様々な情報（データ）がつながり、それを使って社会をよくしていくときに必要なのがマイナンバーカード。ネット通販などでID（パスワード）がいるが、IDがあることで、オンライン決済のほか、購入履歴や自分に合った情報も見ることができる。役所、企業等の様々な情報（データ）をつなぎ、使っていく上で、デジタル社会の本人確認手段（ID）として、マイナンバーカードの普及・活用が課題となっている。現在、日本の人口の約7割の方がマイナンバーカードを保有または申請中。

身近な話として、マイナンバーカードを利用し、ワクチン接種証明書アプリで、接種記録を入手し、旅行先のホテル割引などに活用したり、最近、話題となっている健康保険証と一体化させることで、通院時等の保険証としての活用だけでなく、マイナポータル（アプリ）で自分の服薬履歴、医療費、健康診断結果を閲覧できる。今後、免許証との一体化をはじめ、利用シーンを拡大していく。

役所、企業の情報（データ）がつながれば、例えば、引越しの際、アプリで、役所のみならず、電気・ガス等の公共料金関係もすべての手続がスマホで終了する。さらには、給付金も自動的に（申請も書類の提出も不要）住民の口座に振込まれることになるだろう（住民基本台帳のシステムも、銀行の口座情報等もつながっている）。

政府はこのような環境を作っていくと同時に、現実の社会は動いているので、地域が抱える課題をデジタル技術を活用して（つないだ情報（データ）を使って）解決していくことも進めている。「デジタル田園都市国家構想」もその取組みの一つ。各市区町村が自らの工夫で、それぞれの地域課題を解決するための取組を行うことを支援している。

既に、先行的な優良事例も登場。役所に行って、いくつもの窓口に資料を提出することも、様々な書類に何度も氏名、住所等を記入する必要もなく、窓口の職員がタブレットで住民と話しながらその場ですべての手続を行う「書かないワンストップ窓口」。他にも、スイカ等の交通カードとマイナンバーカードを連携させ、バス等の公共交通機関の割引（高齢者や障害者）を受けたりする取組のほか、救急車での搬送中に傷病者の病歴や服薬情報を確認、災害時に避難所での避難者名簿への登録などの実証も始まっている。全国の先行的な取組を他の地域に横展開し、我が国全体で、産業や暮らしのデジタル化を推進していく。

忘れてはいけないのは「誰一人取り残されないデジタル社会」とすること。高齢者や障害者をはじめ、デジタルに不慣れな方々に、スマホの使い方から、マイナンバーカードの使い方、地域の交通アプリや健康アプリ、買い物時のキャッシュレス決済など、地域で教え合いサポートし合うことがデジタル社会で

は求められる。デジタル庁は、ボランティアの方々に「デジタル推進委員」になってもらう国民運動を展開中。現在、2万3千人超の方を任命中。全国津々浦々でこの運動が広まることを期待。

地域で、みんなで支え合い、一人一人が真に豊かさを実感できるデジタル社会を作っていくたい。

## クラブ会員の広場

### 「チョイ悪親父の一人旅」

矢野 修二

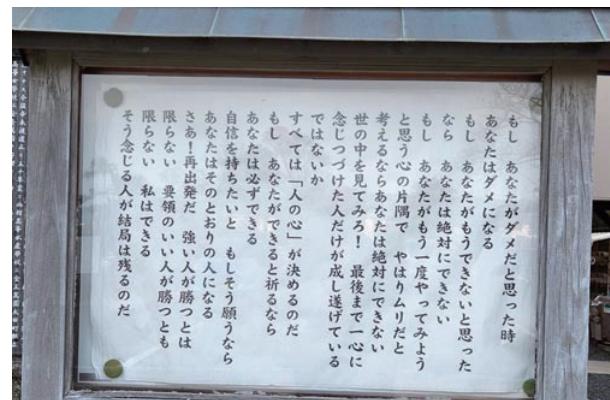
今回は「水戸黄門」で知られた徳川光圀公が藩主の座を退いた後、元禄4年（1691年）から元禄13年（1700年）に没するまでの晩年を過ごした隠居所西山御殿（西山荘）をご案内します。

徳川光圀公を「黄門様」の愛称で呼ぶのは光圀公が権中納言で「水戸黄門」と称されたことによる。

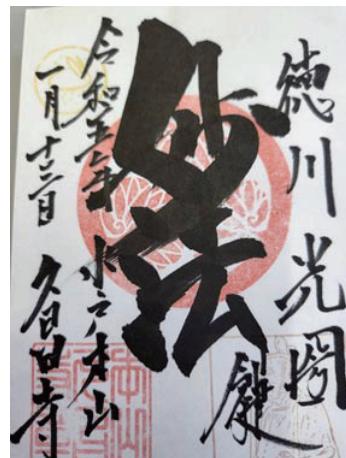
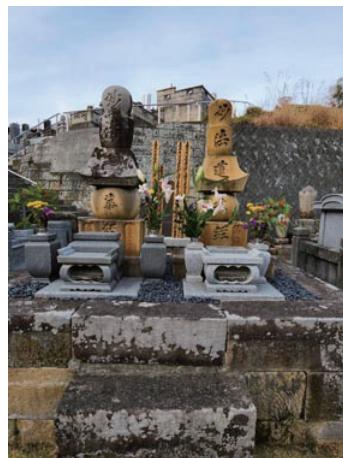
西山荘のお土産処（桃源）のそばはもちろん、うどんがうまい！！（チョイ悪かため）。お土産は、竹で作った勝ち虫トンボ。トンボは素早く飛び回り害虫を捕らえ、また前にしか進まず、退かないところから「不退転」退くに転ぜず決して退却をしないという意味です。「前田利家」の兜にもついている「勝ち虫」。（ブローチ）



久昌寺（水戸黄門光圀公創建）



お萬の方開其蓮華寺旧跡（寺に貼ってあった良い言葉）



久昌寺 御朱印



## 隠居所西山御殿（西山莊）の庭園



佐竹寺は鎌倉時代から江戸時代にかけて常陸国を支配していた佐竹氏代々の祈願所



◎次調 2月 24 日 体会

次回〈3月3日〉の予定

「未定」  
シンガーソングライター 大野 天翔 様  
(紹介者 長野 豪 会員)

例会 3 回

1月度出席報告

名譽会员出席率算出除外会员

会員	マークアップ	ホームクラブ									
青柳 紀	33	33	金森 欣一	133	100	角田 伯雄	33	33	山本 芳弘	133	100
赤堀伽寿一	166	100	加野 亮一	200	100	友添 辰哉	33	33	吉田 隆男	166	33
天野 公史	100	66	川崎 典子	0	0	中野 真理	100	66	吉橋佐千男	0	0
綱野 雅広	100	66	北村 大輔	133	100	長野 毅	100	33	渡邊 淳	100	0
飯田 泰之	133	66	河野 明光	100	100	中山 恵子	66	66	渡辺 好史	66	66
池田 広樹	200	100	小山 市康	133	100	西山 瑞	200	100	富居 利貞	0	0
石川 正三	0	0	清水 茂夫	100	66	馬場 佳子	133	33			
伊東 英紀	133	100	白鳥 厚夫	100	100	古澤 一憲	66	66			
伊藤 懨	33	33	須永 久一	66	66	茂木 知子	66	66			
植田 清司	133	100	角野 弘幸	166	100	森永 健	100	100			
海老名 毅	33	33	田口健太郎	100	100	矢野 修二	0	0			
鴻 義久	100	100	田中龍太郎	100	100	山木 幹夫	66	66			
大橋 秀行	0	0	田邊 正彦	100	100	山崎 善也	0	0			
岡部雄一郎	33	33	玉村 由起	100	100	山田 正憲	200	33			
加藤 仁昭	133	100	月山 勇	100	66	山本 登	100	66			